

小松商業高校の魅力その2 ～就職に強い伝統ある商業高校～

本校は、大正10年に小松町立商業学校として誕生し、この令和元年度で創立99年目を迎えました。来年度には創立100周年を迎える、県内でも有数の伝統校のひとつです。卒業生はこれまでに1万4千名を超え、多くの先輩の方々が県内外の各方面でご活躍されています。

年度によって、若干の違いはありますが、近年では、卒業生の約半数が地元企業を中心に就職しています。他の卒業生は、さらに学びを深めるために大学や短大、専門学校へ進学しています。

本校は、南加賀唯一の商業高校として、生徒の皆さんには、将来の社会人として当たり前である、しっかりした挨拶やマナー等の基本的な生活習慣を確立した上に、商業科目の学習を通して専門知識を習得し、部活動等により人間力を磨いてもらうことを大切にしています。その理由は、これらのことが、社会人としての基礎力アップにつながるものと考えているからです。

これまでの多くの卒業生の方々の活躍もあり、地元企業からの期待も高く、お陰様で多くの求人を受けています。平成30年度では、県内求人件数は500件に迫り、県外求人まで含めると約1000件近くにのびります。

実際の就職先企業については、本ホームページに掲載してありますので、ご覧ください。

本校は就職に強い伝統ある商業高校であり、自分自身の将来を切り拓くために、頑張ることができる学校です。

